

# WIN-WIN教育プログラムシート

会社名	公益財団法人 日本漢字能力検定協会
プログラム名	社会で求められるコミュニケーション力と漢字の重要性
対象生徒	全校生徒
プログラムの 所要時間 実施場面	50分×(1)コマ 授業・部活動・学校行事・学年行事
プログラムのねらい	
<p>①日本語・漢字の持つ特性や歴史について理解を深め、その魅力を実感する。          ②変化する技術や職業の事例に触れることで、今後の社会変化の大きさを想像する。          ③コミュニケーション力の基礎としての漢字について、高校生のうちに身につけたい目安や目標を理解する。</p>	
プログラムの内容	
<p>日々無意識に使っている日本語・漢字について、身近な例と解説・クイズを通して考え、体感することでその魅力に気づく。また、スマートフォンでの変換ミスやRPGゲームなど、生徒の興味を引くテーマを用いたり、クイズなど参加型の時間をとることで、最後まで集中して生徒が講義に参加できる。</p> <p style="text-align: center;">～目次～</p> <p>◎ 第1部 日本語の特性を体感しよう          ～第1章 日本語と外国語の比較          ～第2章 日本語における漢字の役割</p> <p>◎ 第2部 漢字の奥深さを知ろう          ～第1章 漢字の歴史          ～第2章 常用漢字とは</p> <p>◎ 第3部 働くうえで求められる日本語力          ～第1章 驚くべき社会の変化          ～第2章 コミュニケーション力の重要性          ～第3章 社会で求められる力</p> <p>◎最後に 高校生のうちに</p>	
学校側へご提供いただけるもの	
学習用プリント等	
学校側に整えてもらいたい設備・環境	

プロジェクター、スクリーン、マイク  
※パソコンは持参します

学校側への依頼事項

事前に配布資料を参加生徒数分、印刷をお願いいたします。  
また、実施後にアンケート（教員、生徒）のご協力を願います。

企業のWIN

一人でも多くの生徒に漢字に対する興味を持ってもらうこと。

学校のWIN

生徒は、漢字の奥深さを知り興味を持つと同時に、将来のキャリア形成のために学生のうちから日本語の訓練をすることの大切さを実感することができる。

学校負担費用 なし

連絡先	部署名	普及部 学習支援課		
	担当者	西畑 宏紀	WEB	<a href="https://www.kanken.or.jp/">https://www.kanken.or.jp/</a>
	電話	090-2066-4743	e-mail	<a href="mailto:h-nishihata@kanken.or.jp">h-nishihata@kanken.or.jp</a>